

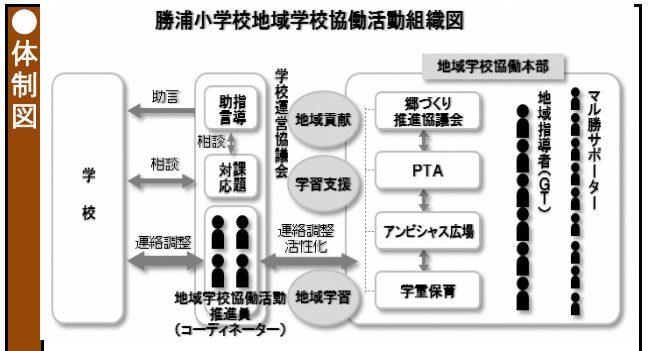
こんな活動です

子どもの社会力と地域の笑顔をめざして —地域コーディネーターを位置付けた協働活動の一体的推進—

福岡県福津市	●活動名 勝浦地域学校協働本部	●関係する学校名 福津市立勝浦小学校
--------	--------------------	-----------------------

協働活動開始年度	平成 27 年度	関係学校数	1 校	のべ学級数	6 学級	のべ児童・生徒数	82 人
活動区分	学校支援活動	—		地域人材育成	—		
	—	放課後子供教室		—			
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		地域学校協働活動推進員等の数		配置人数		
	—		—		4人		
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	無		
	平成21年2月17日設置	—	52人	—	—		
参考URL	http://www.city-fukutsu.ed.jp/katsuura-e/						

●連絡先 福津市教育委員会 学校教育課 ☎ 0940-62-5090



●活動の概要・経緯
勝浦小では、人・自然・文化に恵まれた小規模校の特色を生かし、「一人ひとりの確かな自己存在感と郷土に生きる誇り」を醸成している。そのために従来より「獅子楽」「人形浄瑠璃」「稲作体験」などの郷土学習を推進しているところであるが、その継承と発展をめざし、地域コーディネーターを配置し、学校支援地域本部を組織してきた。このような組織基盤を基に、平成29年度からは郷土学習のみならず、福津市独自の自治活動組織である勝浦郷づくり推進協議会、PTA、アンビシャス広場、学童保育などの関係団体との連携を深め、地域学校協働本部として地域学校協働活動推進員（以下地域コーディネーター）を核としながら活動を推進している。活動の中では、郷土学習や学習支援はもとより、デイサービスセンターとの交流、新原奴山古墳群でのイルミネーションの装飾など地域貢献活動を位置付け、学校と地域が互いに元気と笑顔になるよう一体的な協働活動を推進している。

● 活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ①多様な郷土学習：「獅子楽」「人形浄瑠璃」「稲作体験」「みそづくり」など、伝統文化や地域人材を中核にした学習の継承・発展
- ②地域貢献活動：「デイサービスセンター交流」「古墳・de・イルミネーション」など関係団体とタイアップした活動の推進
- ③マル勝サポーター制度：郷土学習、補充学習を支援する「マル勝サポーター」登録制度によるスタッフの確保と活用
- ④地域一体となった地域学校協働本部：勝浦郷づくり協議会、PTA、アンビシャス広場、学童保育、地域団体と一体となった協働活動の推進
- ⑤地域学校協働活動推進員の効果的配置：学校と地域学校協働本部との連絡調整と活性化を図るコーディネーターの配置と活用

【実施に当たっての工夫】

地域と一体となった双方向的な活動にするために、福津市独自の自治活動組織である郷づくり推進協議会・PTA・アンビシャス広場・学童保育などで構成した「地域学校協働本部」を設置し、組織的に推進している。ここでは、全団体の行事を記載した「年間計画一覧表」を作成し、地域全体で年間を通してどのような活動が行われているか周知され、より効果的な活動になるようそれぞれの立場で支援することで円滑な取組がなされている。このような情報をもとに、地域コーディネーターが中心となり、学校や学級担任と打ち合わせをしながら、地域との連絡・調整を図っているため、全体としてよりよい活動に発展している。

また、教職員や担当者が代わっても持続可能なシステムが構築できるよう、「地域コーディネーター活動記録」をデータ化し、共有している。学校及び多様な関係団体の活動を取りまとめたり、それぞれに関わる人々の思いをすりあわせたりすることで、地域コーディネーターと学校・地域団体との連携が緊密になり豊かな教育活動が推進されている。

● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

子供たちと地域の大人がともに汗を流すことで、「子ども達のために」「地域のために」という思いが深まっている。また、これまで関わりの薄かったデイサービスセンターと交流したり、みそづくりなど新たな郷土学習を進める中で地域人材の掘り起こしも可能となった。

多様な郷土学習や地域貢献活動の成果として、「学校教育そのものが豊かになってきている」という声が多数聞かれ、伝統文化の継承や自己存在感の醸成など教育活動の面からも非常に効果が高い。さらに、それまで教師と地域指導者が直接計画してきた郷土学習をコーディネーターが連絡調整することで、教員の業務改善につながっていると、教師と指導者それぞれの思いを生かしながら活動を推進できるようになってきている。

● その他

マル勝サポーターは、郷土学習だけではなく、教科補充学習の支援も定期的に行っている。また、郷土学習の成果は地域のみならず、様々なステージで発揮され、広く地域貢献を果たしている。



マル勝サポーターはなまる先生（学習補充活動）



郷土学習「人形浄瑠璃」を披露する（地域貢献活動）